



第39回地域安全学会研究発表会(秋季)に参加しました(2016/11/04 - 05)

場所：静岡県地震防災センター（静岡県静岡市）

参加者：佐藤翔輔助教，平川雄太（M2）

11月4日（金）～5日（土）の2日間、静岡県地震防災センター（静岡県静岡市）において、第39回地域安全学会の秋季研究発表会が開催されました。当研究室からは、佐藤翔輔助教とM2の平川雄太が研究発表を行いました。この学会は、研究者、技術者、国や地方自治体の実務家等による、自然災害や人為災害を対象として地域の安全問題に関する研究を行う学会であり、研究発表会は、様々な分野の研究者・技術者・実務者が日頃の成果について報告・議論を行う重要な機会です。佐藤翔輔助教と平川は、2日目に行われた一般発表（ポスターセッション）で研究発表を行い、他大学・研究所の方々から貴重な意見を頂くことができました。今後更なる研究の発展に努めていきたいと思っております。当研究室の発表内容は次の通りです。

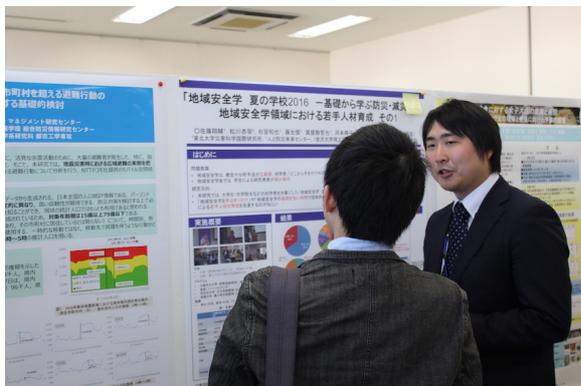
【一般発表（ポスターセッション）】

佐藤翔輔・松川杏寧・杉安和也・藤生慎・寅屋敷哲也・河本尋子

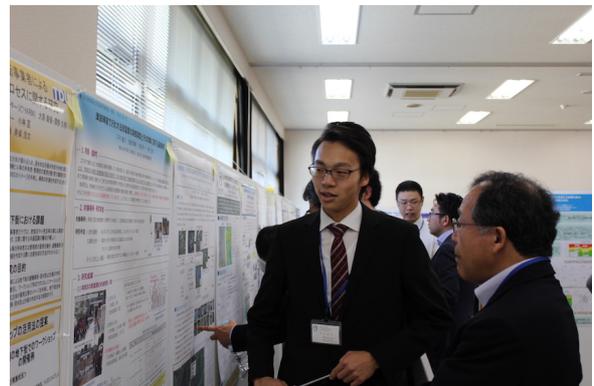
「地域安全学 夏の学校2016 -基礎から学ぶ防災・減災-」：地域安全学領域における若手人材育成 その1

平川雄太・佐藤翔輔・川島秀一・今村文彦

津波碑前で行われる慰霊祭の実態調査とその効果に関する基礎研究



佐藤翔輔助教の発表



平川（M2）の発表

文責：平川雄太